

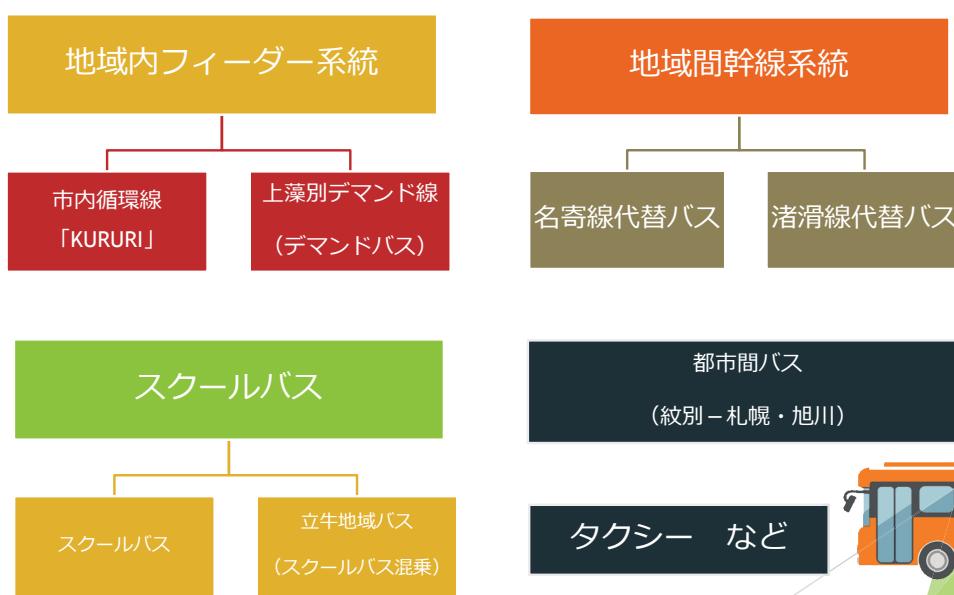
平成30年10月18日 第19回地域バス活性化セミナー

# 「ひと」と「まち」を結ぶ 持続可能な公共交通の実現を目指して ～地域の足づくり～

紋別市副市長  
紋別市地域公共交通活性化協議会会長

棚橋 一直

## ・紋別市の公共交通

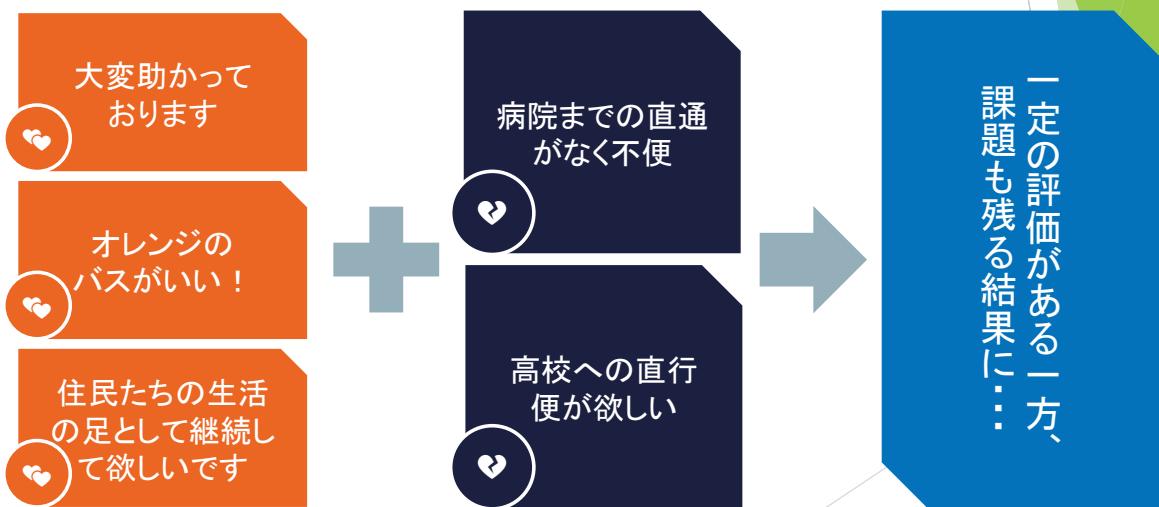


# ・市内循環線KURURI

## ○KURURI実証実験運行（平成21年度～22年度）



## KURURI実証実験運行への反応



アンケート調査の結果を踏まえて・・・

路線の変更

時刻表の変更



地域住民  
の利便性  
向上

平成23年～  
市内循環線  
**KURURI**  
本格運行  
開始

通学

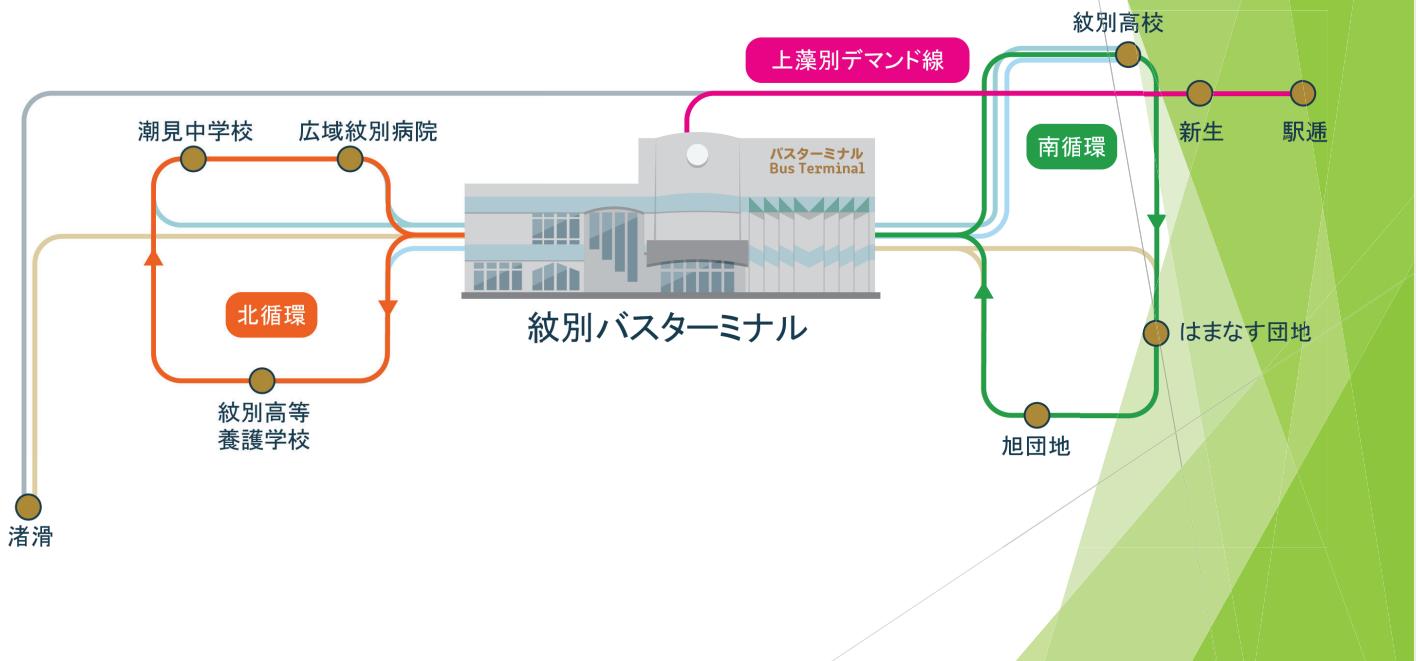
通院



旧市内 4 路線

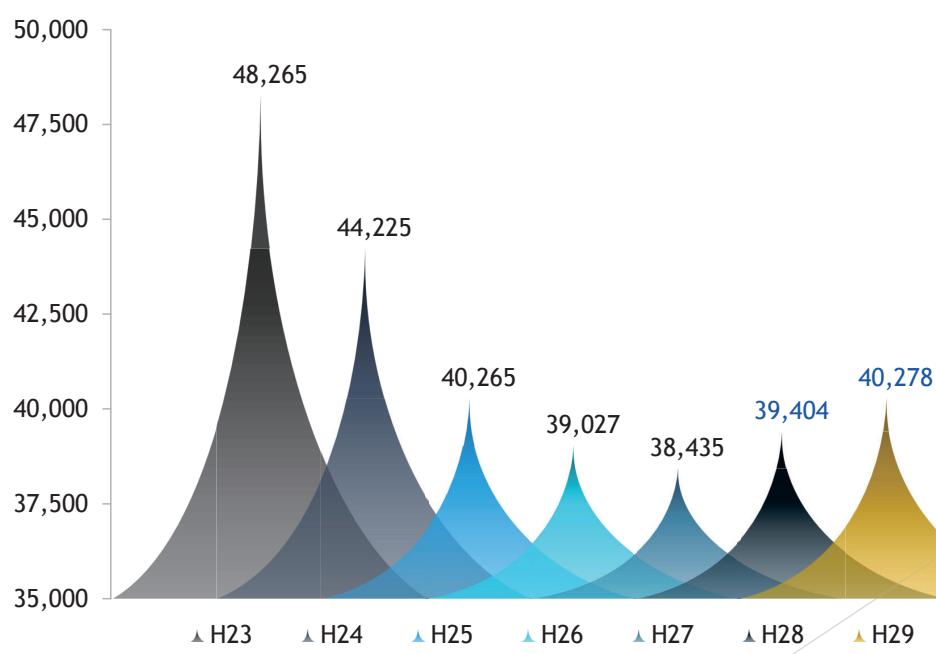


## 現在の市内路線

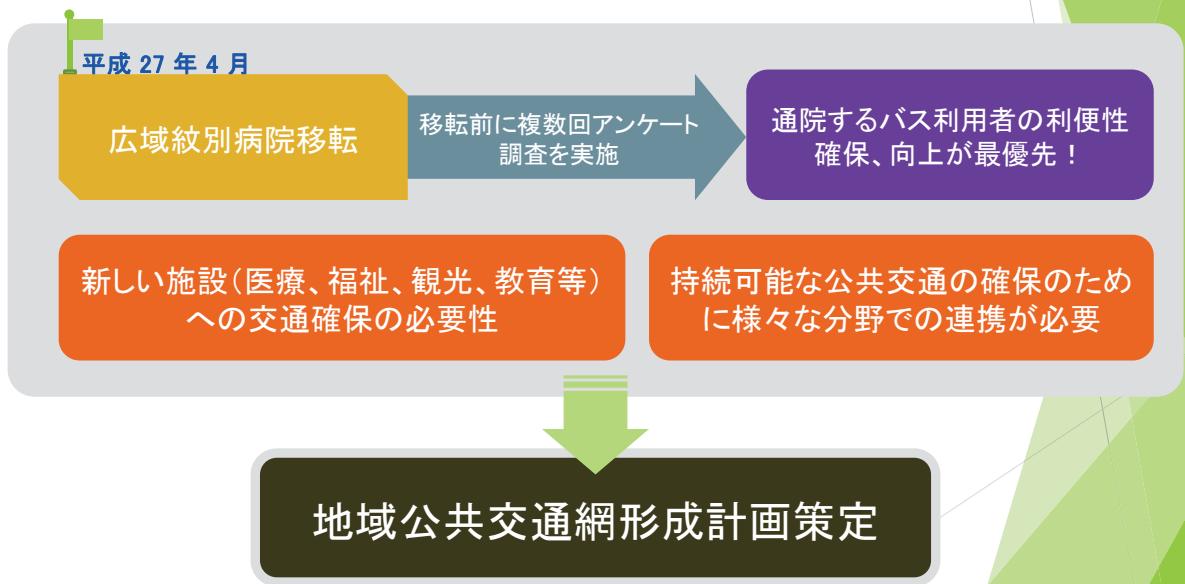


## 市内循環線「KURURI」利用者数

資料：北紋バス調べ



## 紋別市内の環境の変化



## ・紋別市地域公共交通網形成計画

### 現状と課題



## 基本理念

# 次世代にわたり、「ひと」と「まち」 を結ぶ持続可能な公共交通の実現



## ・バス交通の活性化に向けて

バスの乗り方教室の実施  
～モビリティマネジメントの構築～

公共交通支援組織の強化

運転免許証返納者への特典など

商店街や観光施設との連携事業の実施

商業施設内バス待合所の利用環境拡充

バス車内のWi-Fi化やICカード導入の検討

公共交通マップや総合時刻表の作成

# バスの乗り方教室の実施 ～モビリティマネジメントの構築～

- 各学校や企業を対象に、実際のバス車両を用いて、初めてでも簡単にバスを利用できることを紹介し、利用促進に繋げる。
- バスを利用したことのない人にも利用を促進し、公共交通の維持確保に向けた市民の意識改革に繋げる。
- 今年度より、市内にいる外国人技能実習生（漁業・農業）約300人に対し、順次実施。



## 公共交通支援組織の強化

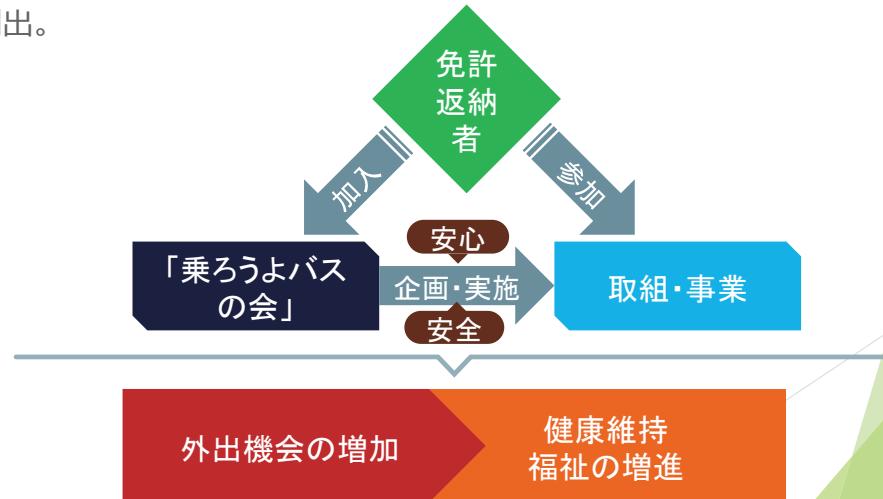
### 「乗ろうよバスの会」

- 平成22年に市民の有志により、バス利用者の増加を目的として設立された。
- 入会時にはバス利用券が付与されるなどの会員特典が受けられる。



## 運転免許証返納者への特典

- ・高齢者や障害者等が安心して自動車中心の生活からバス利用へ転換できるような取組。
- ・高齢者の交通事故が増加しているため、安全面からもバス利用を促進。
- ・「乗ろうよバスの会」による取組などを通し、健康維持や福祉の増進を目的とし、外出機会を創出。



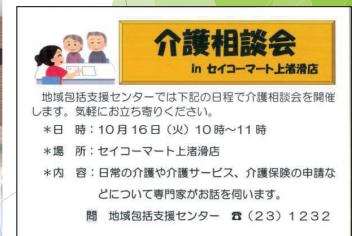
## 商店街や観光施設との連携事業の実施

- ・紋別市商店街連携事業「バスに乗って乗ってキャンペーン」の継続実施。
- ・他団体や観光関連施設等との連携事業の実施の検討。



## 商業施設内バス待合所の利用環境拡充

- 平成29年8月、紋別市上渚滑地区に買い物支援等を目的とした**セイコーマート上渚滑店**がオープン。
- 店舗に隣接するスペースは、バス待合所として活用。
- 他にも地元住民のコミュニティースペースとしても利用されており、多様な活用がされている。



## バス車内のWi-Fi化やICカード導入の検討

- バス車内にWi-Fiを導入し、バス利用者の利便性を高める。
- ICカード導入により運賃精算の煩雑さを解消。
- 商店街の買い物ポイントや行政ポイントと連携し、相互利用できるシステムの構築を目指す。



## 公共交通マップや総合時刻表の作成

- 市内公共交通を網羅した「公共交通マップ」や「総合時刻表」を作成し、バス利用を促進する。



ご静聴ありがとうございました。

